

あべ隆一議会報告 No. 14

2015年6月議会一般質問

国保税引き下げ

高すぎる国保税引き下げを

町長「今年度は所得割と平等割を下げる」

問 本町の国保税一人当たり平均（13年度9万5212円）は、県内33自治体中3位と高額である。低所得層や中間所得層に配慮して均等割や平等割を引き下げるべきである。

町長 基金が増え医療給付費が減少してきたことや県一元化になる19年度までの財政見通しを立てた結果、今年度は所得割1%、平等割3000円引き下げることにし、今議会に条例を提案した。

国保税引き下げ後のモデル世帯比較

（議会全員協議会に町が示した資料・年額）

- ① 40歳代夫婦と子ども2人の4人世帯
夫の収入 = 250万円、妻0円
改定前税額 = 28万6000円
改訂後税額 = 27万1200円
引き下げ額 = 1万4800円
- ② 40歳代夫婦と子ども2人の4人世帯
夫の収入 = 400万円、妻0円
改定前税額 = 45万8900円
改訂後税額 = 43万2600円
引き下げ額 = 2万6300円

学童保育所環境・職員処遇改善

北部学童は早急に増築を

町長「来年度に実施予定」

問 3月議会議案審議の質疑で、保健福祉センター事務長は「北部は、検討した結果、増築対応することにした。しかし、その時期は未定である」との答弁をした。増築の規模・時期をどう考えているか。冷房設備設置は検討したのか。

町長 基準である児童一人当たり1.65㎡以上及び静養室を確保するため来年度増築を予定しているが、財政状況を見て決定する。保護者の意向を集約しながら冷房施設なども含め検討する。



〔北部学童保育所〕

金小学童は新築3分割を

町長「18年度に整備予定」

問 子どもたちのための環境整備は最優先ですすめるべきである。金小の学童は在籍数が多いので早急に新築し3分割すべきである。

町長 新たな学童の整備は必要と認識している。18年度に整備する予定であるが、財政状況を見ながら設置場所などを含め検討していく。



〔金小の学童保育所〕

金小学童の外遊び場拡張を

問 「ふるさと伝承館」北側の「廃屋」状の2つの建物を解体・撤去し、外の遊び場として使用出来るようにしてほしいという要望がある。

町長 「ふるさと伝承館」と一体の厩（うまや）と厠（かわや）であり歴史的に貴重な建物なので解体・撤去はできない。

「国の補助単価」基準に補助を

町長「今年度も補助する」

問 「国の補助単価」を基準に今年度も学童への運営費補助をするべきと考える。

町長 今年度も「国の補助単価」に沿って補助する。

国の補助制度活用し処遇改善を 町長「国の要項決定後検討」

問 国は今年度から指導員体制充実のため補助加算制度を新設した。これを活用し、指導員の処遇を改善すべきである。

町長 午後6時30分以降開所することが必要であることから、現在加算対象となりえるのは金ヶ崎第1・第2学童（金小の学童）である。国の実施要項が明確になり次第検討する。

介護士処遇改善

町内介護士の処遇改善を

町長「3事業者が実施申請」

問 今年度の介護報酬は月1万2000円の介護士処遇改善加算、小規模等加算を含めても全体で2.27%マイナスになる。諸困難を克服し、町内全ての介護士の処遇を改善すべきである。

町長 町内7事業者中金ヶ崎福祉フロンティアを含む3事業者が新しい算定区分の処遇改善を申請しているとの回答を得ている。処遇改善をしていない事業者については、実情を調査し町としてできる対応をする。

新たな処遇改善加算申請法人

- ① (株) 金ヶ崎福祉フロンティア
- ② 社会福祉法人 やまどり福祉会
- ③ 医療法人 社団創生会

改善未実施事業者への対応は

問 処遇改善していない事業者へどう対応するか。

保健福祉センター事務長 処遇改善している事業者の実施方法紹介や県担当者による説明会などを検討する。

住民アンケートの声

町長に55項目の要望を提出

6月4日、阿部議員と千田みつ子党胆江地区県政対策委員長は金ヶ崎町役場を訪問、町長に3月中旬から実施している住民アンケートに町民163人から寄せられた要望55項目を提出し懇談しました。町側からは、高橋由一町長と高橋修・参事兼総合政策課長が出席しました。

奥州・金ヶ崎地域の医療制度充実が懇談の中心でした。具体要望に関する回答は後日にして頂くことを約束しました。



〔左から千田みつ子氏、阿部議員、高橋町長〕

提出した要望（抜粋）

- ・入院可能な総合病院を町内に整備してください。家族が入院すると、交通費負担が大変です。
- ・農業所得の減少は意欲を無くします。将来が心配です。安心して農業に従事できるようにしてください。
- ・国道4号線北上市以南の4車線化を早急に実現してください。
- ・町内誘致企業に期間社員やパート職員の正社員化を強く要望してください。

自治体要請キャラバン 町長と懇談

5月26日、「軍事費を削って暮らしと福祉・教育の充実を国民大運動岩手県実行委員会」主催の「2015年憲法を活かした安心・安全な地域づくりのための自治体要請キャラバン」は、金ヶ崎町への要請行動をしました。

町からの出席者は高橋由一町長、高橋修参事兼総合政策課長、岡部勇介主事の3人でした。

実行委員会からの出席者は、金野耕治代表世話人（いわて労連議長）、小野寺栄悦岩手自治労連委員長、永山哲胆江民商事務局長、阿部議員の4人でした。

憲法と平和（集団的自衛権、憲法9条など）、震災復興、医療・介護などについて懇談しました。

懇談の中で、永山哲胆江民商事務局長からの「国保税引き下げを」との要望に、町長は「検討する」と述べました。



〔町長と実行委員会の懇談〕

「核兵器廃絶」「原発0」 15年国民平和大行進 町長と議長からペナント署名

6月12日、「核兵器廃絶」「原発0」などを訴えながら2015国民平和大行進団が金ヶ崎役場に到着しました。

北海道礼文島から行進してきた五十嵐茂臣さんら代表3人と阿部議員が役場を訪問しました。

高橋由一町長と伊藤雅章町議会議長から「ペナント署名」が託されました。行進団は役場周辺の町民宅を訪問、国連に届ける「核兵器廃止条約締結を求める」署名運動を行い、約100筆集約、奥州市江刺区に向かいました。



〔役場前広場〕



〔高橋町長から五十嵐さんにペナント署名〕

お知らせ

「あべ隆一議会報告会」開催

日時 7月18日(土)午前10時～11時30分
場所 街地区生涯教育センター多目的ホール

内容

1. あべ隆一議員の議会報告
2. 千田みつ子党地区県政対策委員長挨拶
3. 「かねがさき放射能市民測定室」から町内外の山菜・野菜・土壌などの汚染状況を報告していただく予定。



4. 懇談
「戦争法案」をめぐる情勢が緊迫しています。

議会報告会では町政・県政・国政について率直に意見交換をしたいと思います。

皆さんの参加をお待ちしています。

「戦争法案」反対の署名運動実施中

日本を「海外で戦争をする国」にする「戦争法案」に反対する国会請願署名運動に取り組んでいます。

ご連絡いただければ署名用紙をお届けいたします。ご協力をお願いいたします。

